

国際交流ふれあい教室 ALL ENGLISH HAUNTED HANGOUT @EGRET DUNGEON



2024年10月5日(土)に、イーグレひめじで国際交流ふれあい教室「All English Haunted Hangout @ Egret Dungeon」を開催しました。姫路市国際交流員でスコットランド出身のスミスさんとアメリカ出身の姫路市 ALT4 名の計 5 名を講師に招き、参加者 15 名と合わせて総勢 20 名で少し早めのハロウィンを楽しみました。今回は司会進行も含め、全て英語で行い、講師の他にもアメリカ、カナダ、オランダ出身の方が参加し、国際色豊かなイベントになりました。

最初に行った自己紹介では、参加者が記入した自己紹介カードをランダムに配り、そのカードに書かれた人を英語で紹介しながら行いました。

その後の「Never Have I Ever イス取りゲーム」では、自分が今までにしたことがないけれど、他の人がしたことがあることを予想し、発表します。発表されたことをしたことがある人はイスから立ち上がり、他のイスを見つけなければなりません。イスに座ることができなかった人が次のお題の発表者になります。「Never have I ever been to Scotland. (私はスコットランドに行ったことがありません)」というような特定の人を狙ったお題から、「Never have I ever eaten bugs. (私は昆虫を食べたことがありません)」といったユニークなお題まで、様々な経験が行き交いました。



そして今回のイベントのメインである人狼ゲームです。市民チーム、人狼チーム、単独者に分かれて、相手チームのプレイヤーを減らしていくゲームです。まずスミスさんから人狼ゲームのルールやそれぞれのカードの役割の説明があり、その後 40 分にわたり、英語による心理戦が繰り広げられました。ネイティブスピーカーではない参加者も奮闘し、最後は人狼チームの圧勝で終わりました。



また、ハロウィンイベントということで、仮装コンテストも行われました。参加者は着ぐるみや魔法使いなど、様々な仮装をして参加しました。全員による投票の結果、左の写真の仮装が優勝しました。

参加者からは「ネイティブスピーカーと話すいい機会だった」や「英語をもっと勉強してまた参加したいです」といった声が聞かれました。また、講師や海外出身の参加者からも、「同世代の人や、違う国から同じ姫路市にやってきた人たちと交流ができて楽しかった」という感想がありました。国籍に関係なく、交流を楽しんでいただけたようです。